

① つぎのできごとを年代の古い順に、記号で答えよ。

- ア 承久の乱がおこる。
- イ 徳政令が出される。
- ウ 源頼朝が征夷大將軍になる。
- エ 文永・弘安の役がおこる。
- オ 国ごとに守護、莊園・公領に地頭を置く。

① . 【完答 10点】

| | | | |
|---|---|---|---|
| → | → | → | → |
|---|---|---|---|

② 下の図は、鎌倉幕府のしくみを示したものである。(1)～(4)にあてはまる正しい役職名などを答えよ。



② 【各2 — 8点】

| | |
|-----|--|
| (1) | |
| (2) | |
| (3) | |
| (4) | |

③ つぎの各文は、どのようなことを説明したものか、答えよ。

- (1) 執権北条泰時が1232年に制定した、先例や慣習を基本としてつくられた、51か条からなる日本最初の武家法。
- (2) 浄土宗を開き、南無阿弥陀仏を唱えれば、だれでも極楽往生できると説いた僧。
- (3) 諸国を歩く琵琶法師によって語り広められた、源平の争いをえがいた代表的な軍記物。
- (4) 中央アジア・ヨーロッパまで領土を広げ、日本にも攻めこんだ元の皇帝。
- (5) 室町時代に、世阿弥・観阿弥親子によって大成された芸能。
- (6) 銀閣に見られる、書画や生け花をかざる床の間をもった建築様式。

③ 【各4 — 24点】

| | |
|-----|--|
| (1) | |
| (2) | |
| (3) | |
| (4) | |
| (5) | |
| (6) | |

④ 下の略年表の(1)～(4)にあてはまる語句を答えよ。

| 年代 | おもなできごと |
|------|---------------------------|
| 1334 | 後醍醐天皇が(1)を始める。 |
| 1336 | 後醍醐天皇が吉野に移り、南北朝の内乱が始まる。 |
| 1338 | 足利尊氏が征夷大將軍となる。 |
| 1378 | (2)が京都の室町に「花の御所」を営む。 |
| 1392 | 南朝、北朝が一つになる。 |
| 1404 | 明との間に(3)が始まる。 |
| | このころから、守護大名の力がいちだんと強まる。 |
| 1428 | 正長の土一揆がおこる。 |
| | このころ、琉球王国が成立する。(1429年) |
| | このころ、商工業が発達し、いろいろな都市がおこる。 |
| 1467 | 応仁の乱が始まる。(1477年まで) |
| 1485 | 山城の国一揆がおこる。 |
| 1488 | 加賀で(4)がおこる。 |
| | このころから、堺などの自治都市が発達する。 |

④ 【各4 — 16点】

| | |
|-----|--|
| (1) | |
| (2) | |
| (3) | |
| (4) | |

⑤ つぎの各文の下線部が正しければ○を書け。誤っていれば正しくなせ。

- (1) 鎌倉幕府と御家人の間には土地をなかだちとして御恩と奉公という主従関係が結ばれていた。
- (2) 1221年、幕府から権力を取り戻すために、後白河天皇が承久の乱をおこした。
- (3) 文永の役・弘安の役はまとめて元寇とよばれる。
- (4) 元寇での恩賞は公家中心に与えられたため、武士の不満が高まった。
- (5) 室町時代には各地で市が数多く開かれ、交通の要地には土倉・問丸とよばれる運送業者がいた。
- (6) 農村では、有力な農民を中心にまとまり、座とよばれる自治組織をつくった。
- (7) 室町時代の後半、農民や武士のあいだで、地位が下の者が上の地位の者をたおす下剋上の風潮が広まった。

⑤ 【各6 — 42点】

| | |
|-----|--|
| (1) | |
| (2) | |
| (3) | |
| (4) | |
| (5) | |
| (6) | |
| (7) | |